

最強雑草スズメノカタビラから愛する芝地を守るのはこの私だ。
グリーンキーパー
司令官GK、出動命令を待っている。

芝地最強の敵 スズメノカタビラ壊滅へ



ターゲット
スズメノカタビラ

カーブ™ SC

- 適用芝 日本芝
- 特徴
- ・時期を選ばずいつでも散布OK
 - ・効き目が長い
 - ・粉立ちもニオイもなし お手入れ簡単
 - ・均一にムラなく安定散布
- 種類名 プロピザミド水和剤



Dow AgroSciences

Solutions for the Growing World



- ・スズメノカタビラ対策におすすめ
- ・時期を選ばずいつでも散布OK
- ・効き目が長い
- ・粉立ちもニオイもなし お手入れ簡単
- ・均一にムラなく安定散布

- 有効成分:プロピザミド…36.0%
- その他の成分:水、界面活性剤等…64.0%
- 性状:淡褐色水和性粘稠懸濁液体
- 有効期限:5年
- 包装:1ℓ×10本

プロピザミドを有効成分とする酸アミド系の除草剤です。土壌処理により薬剤の処理層を形成し、雑草種子から発芽・発根した幼芽・幼根の生長点で細胞分裂を阻害して除草効果を発揮します。スズメノカタビラ発生前の防除はもちろん、発生後初期段階での防除も可能です。

使用方法(登録内容)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤及びプロピザミドを含む農薬の総使用回数	使用方法
			薬量(ml)	希釈水量(ml/m ²)		
日本芝	一年生雑草(キク科を除く)	芝生育期(雑草発生前)	0.4~0.6	200~300	2回以内	全面土壌散布
	スズメノカタビラ	芝生育期(秋冬期スズメノカタビラ発生初期)				

上手な使い方

有効成分40%相当

農薬登録上、成分表示は重量比で表記のため36%となっていますが、カーブSCは1ℓ中に有効成分(プロピザミド)が400g含まれています。容量で計算する時は、40%の有効成分としてお考えください。



推奨薬量 散布適期 残効期間 ※残効期間は天候や気温に左右されます。

下図の散布適期は本製品の持つ効果を最も優れた状態で発揮するための最適期を示したものです。

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
スズメノカタビラ			0.5~0.6ml/m ²									

適用雑草

イネ科雑草	スズメノカタビラ、メヒシバ、アキメヒシバ、オヒシバ、スズメノテッポウ、エノコログサ、ノビエ、ニワホコリ、カモシグサ
ナデシコ科	オランダミミナグサ、ツメクサ、ノミノフスマ、ハコベ
アブラナ科	ナズナ
タデ科	イヌタデ、ミチヤナギ
トウダイグサ科	コニシキソウ
ザクロソウ科	ザクロソウ
シソ科	ホトケノザ
スベリヒユ科	スベリヒユ
アカザ科	アカザ、シロザ

使用上・安全上の注意

- 使用前に容器をよく振ってから本剤の所要量を所定量の水にうすめ、よくかき混ぜてから散布してください。
- 本剤はキク科雑草には効果が劣るので、使用に当っては注意してください。
- 本剤は雑草の発生後では効果が劣るので、散布は必ず雑草の発生前土壌全面に均一に行ってください。(スズメノカタビラの発生初期を除く)
- 必ずターフが形成された芝生に使用してください。ペントグラス系の芝には薬害が生じますので使用はしないでください。
- 土壌処理型除草剤は、一般的に散布後速やかに土壌に吸着され処理層を形成しますが、散布後の急激な降雨などにより一部池などに流れ込む場合があります。散布に当っては周囲の状況や気象に十分注意してください。
- 使用量に合わせ薬液を調整し、使い切ってください。
- 散布器具、容器の洗浄水は河川等に流さないようにしてください。空容器等は環境に影響を与えないように適切に処理してください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、できるだけ病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 空容器は施設内外に放置せず、環境に影響のないように適切に処理してください。
- 防除日誌を記載しましょう。

供給元

ダウ・ケミカル日本株式会社
 ダウ・アグロサイエンス事業部門 営業本部
 〒140-8617 東京都品川区東品川2-2-24 天王洲セントラルタワー
 URL <http://www.dowagro.com/jp/>

取扱

本資料は2013年1月現在の知見に基づき作成されています。